

事業番号	08 04 06	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ワイン生産アカデミー事業				担当課	部局	農政部	
						課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-4農山村産業クラスター事業形成プロジェクト 9-2-3信州ブランド確立プロジェクト			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1 - 3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H25 ~		

1 事業の概要

目指す姿	長野県に新規に就農し、ワイン用ぶどうの生産やワイナリーを起業しようとする意欲ある農業者の育成を支援する。					
現状 (予算編成時)	近年、長野県産ワインやワイン用ぶどうの評価が高まる中で、特区の取得や新規ワイナリーの設立などワイン振興に係る機運が高まってきている。 ワイナリー、生産者団体等からは新規参入へのより充実した支援、ワイン用ぶどうの生産拡大、栽培技術指導者の充実などについて要望されている。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】				
	県民との協働による実施：実施は困難	信州ブランド確立プロジェクトの一つである信州ワインバレー構想の実現には、新規栽培者やワイナリー設立者の確保・育成が不可欠であり、そのための研修会の開催など県が関与する必要がある。				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	・講座の開催 受講者30名 【参考】受講者のうちワイナリー起業を目指す就農者：5名 (H29目標)					
	② 事業内容 (単位：千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績			
			H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)	
ワイン生産アカデミーの開講	直接	ワイン用ぶどう及びワインの生産振興及び起業を図るため講座を開講		927	887	927
		合計	927	887	927	

事業コスト	区分(単位：千円)		24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越				
当初予算			927	927	927	
補正予算						
合計(A)		0	927	927	927	
Aの財源	一般財源			777	777	777
	県債					
	国庫支出金					
	その他(雑収入)		0	150	150	150
決算額(B)			639	887		
概算人件費	職員数(人)			0.40	0.40	0.40
	概算人件費(C)		0	3,303	3,303	3,303
	概算事業費(B(A)+C)		0	4,230	4,230	4,230

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
講座受講者数	43名	30名	41名	達成	30名

目標に対する成果の状況

- ・目標である受講者30名に対し、受講者41名となり目標を達成できた。
- ・修了者のうち4名は、里親ワイナリーによる醸造研修に進んだ。また、そのほかの修了者の中にも、ワインぶどうの栽培や農家研修を開始したものもいる。

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	信州ワインバレー構想に基づき、県内でワイン用ぶどうの栽培やワイナリーの起業を目指す新規参入者を育成するため、現行どおり事業を実施する。